

「安全・安心、住んでよかった中庄」の発展を目指して ～中庄町内会～

中庄町内には、歴史と伝統を誇る奈加美神社や大光寺、日新小学校があります。利便性や治安のよさなどから、たくさんの方の住宅が建設され、人口が増加し続けている活気あふれる町です。町内会は、古くから住んでいる人々と新しく転入された人々との相互理解をはかり、両者が「住んでよかった」と思える新しい町づくりの推進のために活動しています。

町内会の活動の多くは、50の班から選ばれた評議員と各種団体に加入する会員によって支えられています。毎月末に開催する評議員会では、会員からの要望や問題提起などを受け、課題解決のための知恵を出し合います。また、町内会の運営に関するチェックを行います。さらに、市の各種行政サービスのPRや市への要望事項の陳情など市とは緊密に連携を取り合っています。各種団体は各団体独自の活動と共に町内会からの要請に応じて、町内会の活動に積極的に参加協力します。

平成28年度の主な活動

- 町内会員掌握のため、町籍簿の整備と点検作業を実施(4月・10月)
- 町内をより深く知るため、町内の登録有形文化財新井邸の見学会開催(4月)
- 町の財産である地車を子供達に親しんでもらうため、青年団が中心となり子どもフェスタを開催(5月)
- 熊本地震義援募金活動実施、被災者支援団体へ5万円を送る(5月)
- 町内の団体が協力し合って町内会館付近の草刈りや大掃除を実施(7月)
- 青年団が中心となり各種団体が協力して、2日間盆踊りを開催(8月)
- 町内会役員や保存会関係者が評議員の案内で全町内会会員宅を訪ね、地車祭りの寄付集めを実施(9月)
- 若頭会・青年団が中心になり、地車試験曳き及びザ・まつりに参加(9月)
- 地車保存会がまとめ役となり町内会の総力を結集し、2日間にわたる秋祭り開催。小さな事故も無く、曳行の沿道にたくさんの観衆を集める。(10月)
- 今年新しく立ち上げた中庄自主防災会の主催で「防災学習会」を実施(10月)
- 市の大防災訓練に参加して、中庄自主防災会が中心となり136名を集め避難訓練を実施(11月)

今後も、「安心・安全、住んでよかった中庄」を合い言葉に、活動を進めます。



国際交流員オギー通信

Гайн байна уу
Сайн байна!
(モンゴル語で「こんにちは」)

▶国際交流員のオギー



モンゴルで6月1日は「子どもの日」

長く厳しい冬や春の砂嵐が終わり、5月末にはモンゴルで言う夏が訪れます。草原は青くなり、山に花が咲き始める季節です。朝晩は冷え込むのですが、昼は暖かくなり、外で元気よく遊ぶ子どもたちの笑い声が響いてきます。

そんな情景の中、モンゴルでは、6月1日は「子どもの日」としてお祝いをしています。この日は祝日で、風船やプレゼントを持って、顔にペイントしたオシャレな子どもたちが町にあふれ、町中が色とりどりのお花畑のようになります。全国の大きな広場で食べ物やおもちゃなどの売店が出て、子どもも楽しめるようなお絵描きコンテストや有名な歌手の公演、運動会、花火大会などたくさんのイベントを開催します。

一方、大人たちは子どもの権利を尊重するという意思表示として、車のヘッドライトをつけて運転します。また、この日はノンアルコールの日でもあり、飲食店やスーパーなどでアルコールの販売が禁止されています(モンゴルでは毎月1日は「ノンアルコールの日」)。そして、大人は自分の子どもや身近な子どもたちに、お菓子の詰め合わせやおもちゃ、服などをプレゼントしたり、美味しい料理を作ったり、子どもを連れて遊びに行ったりします。

このように、モンゴルでは6月1日は、とにかく子どもが喜び、笑顔・笑い声の絶えない賑やかな一日となります。

今月のモンゴル語：Тусалж дэмжээрэй
(トゥサルジ デムジェレイ)：よろしく お願いします

